

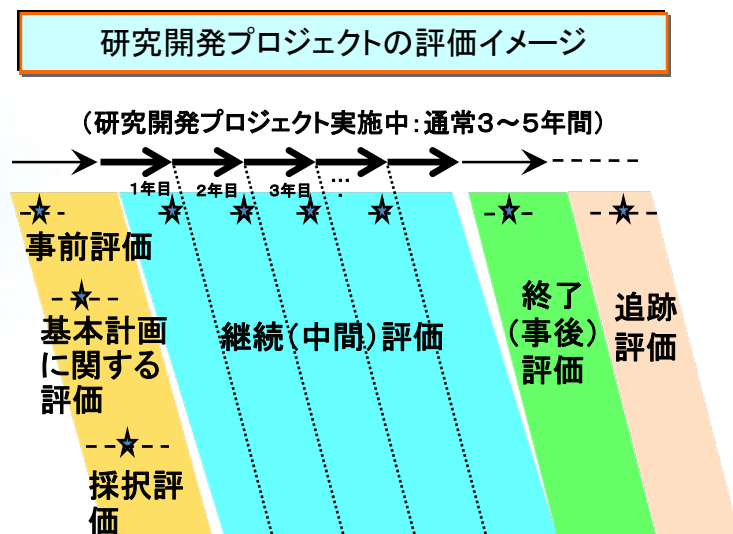
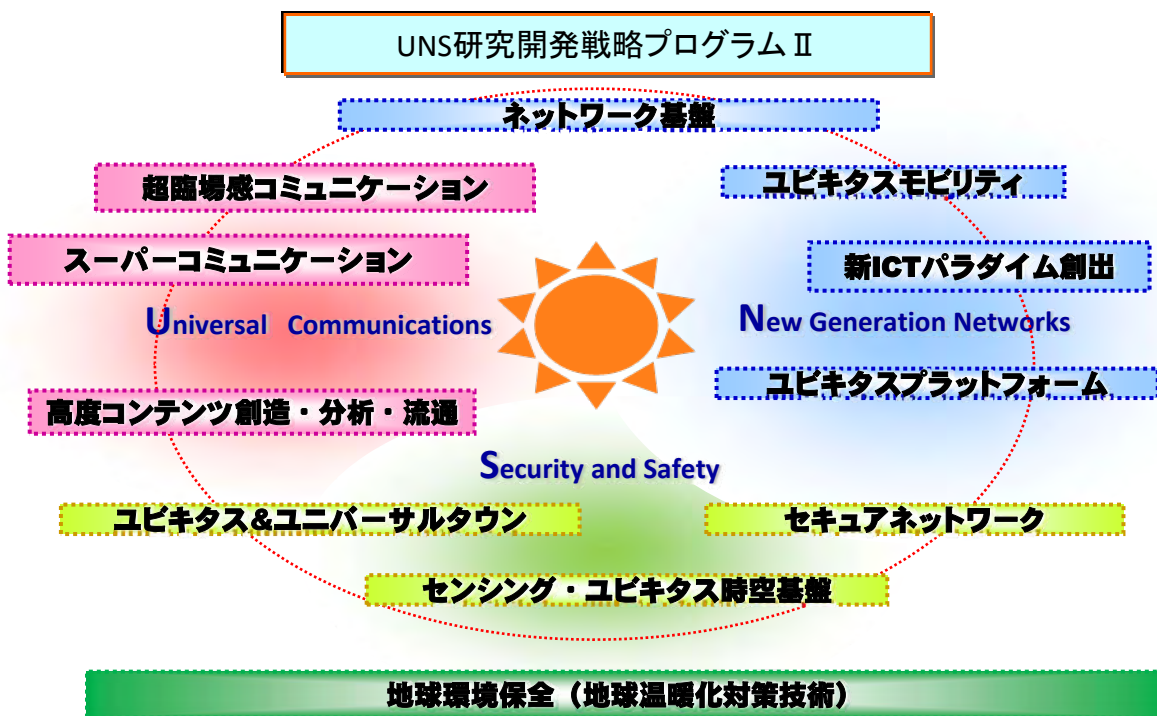
②定期的な戦略・施策の見直し

主な成果

○「我が国の国際競争力を強化するためのICT研究開発・標準化戦略」を踏まえ、研究開発については、当該戦略において重点的に推進すべきとされた研究開発課題を中心に、研究開発を推進

○研究開発施策の企画・立案段階でその妥当性を評価する事前評価、5年以上のプロジェクトについて3年目終了時に引き続き実施することが妥当か否かの判断を行う中間評価、研究開発終了後に目標の達成度等について評価する事後評価等、研究開発の時期に応じた様々な評価を外部評価を活用しつつ実施

→評価結果を研究開発施策にフィードバックし、適切なPDCAサイクルの下で研究開発を推進



(参考) UNS研究開発戦略プログラムII 概要

- ① 技術要素や研究開発目標、我が国の研究開発水準、将来の市場規模等、課題毎の詳細な分析に基づき、我が国が今後重点的に取り組んでいく研究開発課題(重点研究開発課題)を17課題抽出。
- ② ①の17課題から、政府が今後一層重点的に取り組むべき研究開発課題を8課題抽出。

重点研究開発課題

新世代ネットワーク技術

フォトニックネットワーク技術

電波資源の開発技術

次世代移動通信システム技術

ナノ・バイオICTネットワーク技術

脳情報インタフェース技術

ユビキタスサービスプラットフォーム技術

音声翻訳技術

超高精細映像技術

立体映像技術

コンテンツ信頼性分析技術

ネットワークロボット技術

非常時衛星・地上通信技術

情報セキュリティ技術

環境センシング技術

電磁環境保護技術

エコエネルギーマネジメントシステム

我が国の国際競争力強化のための重点研究開発課題

- 基準1. 将来大きい市場規模が見込める技術であるか
基準2. 我が国が競争力を有する技術であるか

地球温暖化への対処も含め、我が国の社会・生活基盤の充実のための重点研究開発課題

- 基準3. 生活や社会を守る技術であるか

政府が今後一層重点的に取り組むべき研究開発課題

フォトニックネットワーク技術

ナノ・バイオICTネットワーク技術

脳情報インタフェース技術

立体映像技術

ネットワークロボット技術

非常時衛星・地上通信技術

環境センシング技術

エコエネルギーマネジメントシステム

- ・リスクが高い
- ・独創性が高く、社会に与えるインパクトが高い(革新的技術)
- ・これまで以上に研究資金の拡充が必要